

学会ウェブページのリニューアル進捗報告（第4回）（望月） 2018/7/2

2016年1月より望月が学会ウェブページリニューアルの担当に変更になった。その後の進捗を
 列挙でまとめる。

2018年7月（本ネットワーク委員会報告）32項目改善 進行中4項目

2017年6月 学会ウェブページのリニューアル代議員総会進捗報告（3回目）21項目改善

2016年5月 学会ウェブページのリニューアル代議員総会進捗報告（2回目）16項目改善

*事務所担当体制（2017年度6月～）

広報理事(今理事会期から新設；望月) =(業務管理)=>「計算機担当」田口谷職員、黒岩職員(副)

2016年1月時から現在までの対応済み

- 1) 事務所のウェブ担当体制の最終調整：鈴木さんからウェブトップページを扱える権限を田口谷職員にも移管、指導(2018年3月)。
- 2) 「日本天文学会の概要」の刷新(2017年7月2日現在でほぼ終了？林さんによる)
- 3) 学会サーバーの国立天文台サブネットからの独立(鈴木さん、進行中？2018年8月)
- 4) 学会サーバーの更新(鈴木さん、進行中？2018年8月)
- 5) 名誉会員の広報(土居さん、望月進行中)
- 6) 学会概要下に「学会アーカイブ」新設。歴代会長・副会長一覧、過去の「会長あいさつ」「日本天文学会の概要」の「学会アーカイブ」掲載、それに伴う階層構造の整理(2018年6月)
- 7) 「安全保障と天文学」のページ掲載(「トピックス」)伊王野さんによる(2018年3月)
- 8) インターネット版天文学辞典の学会HP掲載(「トピックス」及びトップ左リンク)と、それに伴う一般向けカテゴリ(七夕講演会等)の階層整理(2018年3-5月)
- 9) 柴田新会長による「会長あいさつ」のトップページ掲載 望月による(2017年9月)
- 10) 柴田理事会期のスタート時に間に合うように広報担当理事(=ネットワーク委員長)を新設し、前理事会期から学会ウェブリニューアルが仕事と位置づけられていたネットワーク委員を次期庶務理事2名とウェブ実務経験者2名から新構成して、ウェブリニューアルを次期理事会期のネットワーク委員会ミッションとした。(学会ウェブリニューアルWGは発展的解消)
 - ・事務所計算機担当、庶務理事、各委員会担当者が扱いやすいようにする
 - ・2017年度予算220万円(2018年に繰越)。2018年度予算100万円
- 11) ホームトップの「公益社団法人日本天文学会」のすぐそばに“1908年創立、天文学の振興と普及を目的とする、会員約3,000名の学会です”の文言を挿入。
- 12) 事務所のウェブ運営体制の刷新(2016年12月に「計算機担当」(田口谷職員、黒岩職員)を職務として導入し、移行期間を経て2017年5月にウェブは計算機担当のみに完全に変更。こ

れまでの会員系のタッチはなし)

- ・早川選考委員会のウェブなど、アップロード担当（計算機：田口谷）
 - ・月報のウェブアップロード担当（計算機：田口谷）
- 13) 「日本天文学会の概要」ページの大幅刷新（2017年7月～3ヶ月費やした）
 - ・「会員名簿(2016年12月1日発行)」の「日本天文学会の概要」へ同じ内容を新規に反映。
 - ・この更新中に「細則・内規」に改訂すべき点と問題点がいくつか見付き、対応済み。
 - 14) サイトマップの作成と問題点把握
 - 15) （理事会扱い外だが学会サーバー上の）各委員会ページの更新権限と実務者把握
 - 16) 「入会案内」ページの改訂
 - 17) ウェブ上の定款・細則・内規の変更（変更箇所多数）：
 - ・事務所保管の定款・細則・内規のワード原稿との不一致の解消
 - ・事務所保管の定款・細則・内規のワード原稿の今後の担当の明確化（庶務理事、事務長、事務長補佐）
 - 18) 英語入会申し込み申請フォームの改訂と英語入会申し込みページの改訂（2016, 2017年4月の2回）
 - 19) 英語の年会発表申し込みガイドのページの拡充（年会実行委員会）
 - 20) 「問い合わせ先」ページの拡充、「このサーバについて」ページとの分離
 - 21) 「会長あいさつ(市川前会長)」のトップページ新規追加（岡村代議員からのリクエスト）
 - 22) 「ご寄付のお願い」のトップページ新規追加（前理事会期からの引継ぎ、内容は大幅改訂）
 - 23) 「歴代会長・理事長一覧」「歴代副会長・副理事長一覧」の大幅改訂とトップページ新規追加（桜井前々会長からのリクエスト；2014年会員名簿から削除されてウェブ未掲載のままになっていたもの）
 - 24) 「役員（理事・幹事）」「代議員」「委員会委員・顧問」名簿の切り分け、あるべき順番に組み替え、改訂
 - 25) 「情報公開」ページ大幅改訂（内閣府立入検査対応 2016）
 - 26) 「情報公開」ページの「役員名簿」及び「社員(代議員)」名簿の強制リンク（内閣府立入検査対応 2016）
 - 27) 「理事会・代議員総会議事録」ページ大幅改訂（内閣府立入検査対応 2016）
 - 28) 入会申込みをウェブからのみに変更：入会申込フォームの改訂(2016, 2017)
 - 29) 講師紹介プログラムデータベース：天文教育委員会にゴーサイン（未進行?）
 - 30) 会員のためのトップページ「会員へのお知らせ」欄の拡充
 - ーIAU シンポを開催しよう！「開催のための簡易手引き」の公開

－災害救助法適用に伴う会費免除のお知らせ

－理事会・代議員総会日程一覧の掲載（各賞委員長備忘録のため）など。

31) 会員外の一般のためのトップページ「トピックス」欄の拡充（2015年10月）

－ノーベル賞関連：会長お祝いの言葉，受賞業績の解説の手配・アップ，天文月報特集紹介など

32) 1948年(昭和23年)までさかのぼっての年会プログラム及び予稿集アーカイブの掲載(桜井前会長からのリクエスト)

33) その他

進行中

1) 学会概要の直下に「名誉会員」を含めることの検討

2) 賛助会員ページの改訂

3) ホームトップの「公益社団法人日本天文学会」のすぐそばに，学会ロゴマーク挿入(鈴木さん)。

4) (一般の人々に興味を持ってもらうため)「記者発表の内容」のトップページ追加(代議員リクエストかつ柴田会長の方針)

長期的な検討事項

コンテンツの検討事項として，以下が代議員から挙がっている。

1) 「(社会へのアピールとして日本天文学会の表彰ばかりでなく，学会外の主な賞の)受賞記録もしくは受賞ニュースのアーカイブのページ」(代議員からのリクエスト)

ノーベル賞、恩賜賞、学士院賞、仁科賞、、、

2) 「(地方大学で情報格差を生じさせないための)研究会ウェブ」講演会の継続的なインターネット配信，研究発表に使用したパワポをウェブに掲載，などの取り組み。(代議員からのリクエスト)

(参考)

2017年度事業報告書(2017年4月1日～2018年3月31日) 2018.6.2代議員総会承認

学会ウェブページについて、「会長あいさつ」等新理事会発足とともに必要な改訂に加え、記者会見及び公開講演会の案内をトップページに定型的・継続的に掲載するよう改めた。特に、「安全保障と天文学」活動を社会への主要なアピールと考えトップページに掲載した。今後の全面的リニューアルに向け、掲載情報のページ構造、望ましい維持・管理体制について検討し、新体制に徐々に移行中である。又、メールサーバ、年会のサーバを含む事務所内計算機を常に適正な状態に保持し、

さらに新職員も増えたため事務所職員のメール利用(職務メール、個人メールの区別等)について前理事会期からの方針を引き継ぎ、再度注意喚起等を行った。

2017年度(2017年4月1日～2018年3月31日)事業計画書

13. 学会ウェブページの更新(定款第2章第5条4項に該当する事業)

学会ウェブページを会員また一般向けにより利便性をもつよう更新・改訂する。実際の維持・管理体制について十分に検討する。

代議員総会議事録(2016年1月10日)

II-3 学会ウェブページについて(望月)

前会期ネットワーク委員会により学会ホームページの作成が進められていたが、会員へのお知らせのページが未整備、作成後の事務所内の運用体制などの理由から、望月副会長が責任者となって来年度に新たに仕切り直すことになった。前会期ネットワーク委員長等、関係者の了解を得ている。将来的に広報担当理事、ネットワーク理事等新たに増員するなどの体制の強化も検討している。当面の対応として、現行のホームページに「寄付のお願い」、また代議員から要請のあった「会長挨拶」、「歴代会長・副会長リスト」等の掲載を進めていく。この担当変更に伴い、2015年秋季年会記者発表は望月副会長が担当したが、今後の年会記者発表は半田副会長が担当することもあわせて報告された。

代議員総会議事録(2016年6月5日)

II-4 学会ウェブページのリニューアル進捗報告(資料6、望月)

現状の学会ウェブページに関して、1月以降になされた16項目にわたるページの改善・新規追加、英語の年会発表申し込みガイド等の進行中の状況が報告された。今後の大幅リニューアルの見通しとしては、主な各ページの担当を決め現状ページの内容確認と更新案を分担して出してもらう予定である。これには学会ウェブページリニューアルが元々の業務であるネットワーク委員会に加え、これまでの経緯から代議員と過去の実務理事経験者の方々にも数名程度、協力をお願いしたい旨、要望が出された。学会側で準備すべきページコンテンツの考案を進め、適宜現ページに適用しつつ、11月頃を目指し業者を選定する予定である。

以上